

弓道女子個人で

全国高等学校弓道選抜大会

全国5位に入賞!!

令和3年12月22日(水)～25日(土)に茨城県水戸市のアダストリアみどりアリーナで行われた第40回全国高等学校弓道選抜大会の女子個人戦に食品流通科2年の落合南海さんが出場しました。

引率された弓道部顧問の佐々木一真先生に今回の大会についてお聞きしました。『この大会の女子個人戦では、1000名がエントリーされ、落合さんは、予選で4射3中で突破し、準決勝進出しました。準決勝でも4射3中で決勝に進出、決勝戦では、外したら敗退となる「射詰め方式」で行われ、18名の選手が争うハイレベルな戦いでした。』

落合さんは、4本目で外れてしまいました。この時点で7位までの入賞が確定していました。その後、5～7位までの順位を決定するため遠近競射(対象の選手が的に1本打ち真ん中に近い選手が上位)を3名の選手で行いました。

落合さんは、2番目に打ちましたが落ち着いてしっかると的に打ち抜きました。その結果、女子個人戦5位という素晴らしい結果を残しました。

当本人も終了後は、なかなか実感が湧かないと言っていました。表彰の舞台上で名前が呼ばれたときはとても嬉しそうでした。』



全国大会で弓を構える落合さん

3学期始業式と学校長式辞



学校長式辞

令和4年が穏やかな天候のもと始まりました。

「1年の計は元日にあり」という言葉があるのは、皆さんも知っていると思います。元旦とは、1月1日の朝(午前中)の事を言いますが、新しい年を迎え元旦にこの1年をどう過ごすのか考えましたか。未だの人は、今からでも遅くはありません。この1年をどう過ごしていくのか、しっかりと考え気持ちを新たに頑張ってくださいと思います。

学校では今日から3学期を迎え、学年を締めくくる大切な時期となります。3年生と専攻科2年生にとっては卒業まで2カ月を切りました。1、2年生にとっても実質登校する日は、50日足らずという短い期間ですが、3学期の努力や頑張りがこの令和3年度を締めくくります。特に3年生と専攻科2年生は水高生活の締めとなる時です。健康に留意して、充実した満足した気持ちで締めくくられるように頑張ってくださいと思います。1年生は、水高生として自分のあり方や生き方について考え、自分自身を高めて行ってほしいと思います。2年生は、ラストスパートの気持ちで進路を見据え、しっかりと計画と足取りで、この1年を進路実現に向け実力を大きく伸ばすことができれば、しっかりと頑張ってください。

新型コロナウイルス感染症との闘いは、100年前のスペイン風邪が終息するのに、3年かかったように、第6波、長期戦に入りました。隣の山口、広島では蔓延防止が適用となりました。検温を毎日行い、体調を把握する。体調がおかしいときは外に出ない。人に会わない。

大切なのは、マスク・手洗い・換気など徹底し、「接触」はあっても「濃厚接触」はしないという状態をつくることです。濃厚接触者の定義は、「換気の十分でない環境で、感染者と1m以内の距離で、マスク無しで15分以上会話をした人」です。学校で感染者が出て、この条件に当てはまらない人は濃厚接触者にはなりません。「接触」はあっても「濃厚接触」はないという状態を常に心がけて下さい。

さて、昨日は成人の日でした。成人といえば、成年年齢が、今年4月から、現行の20歳から18歳に引き下げられます。約140年ぶりに成年の定義が見直されます。民法が定めている成年年齢は、「一人で契約をすることができる年齢」という意味で、「父母の親権に服さなくなる年齢」という2つの意味があります。成年に達すると、親の同意なしに、自分の意思で様々な契約ができるようになります。例えば、携帯電話を契約する、クレジットカードをつくる、商品を購入したときにローンを組むといったとき、未成年の場合は親の同意が必要となります。しかし、成年に達すると、親の同意がなくても、こうした契約が自分一人で行えます。一方、安易に契約を交わすとトラブルに巻き込まれるケースが出てきます。高校を卒業したばかり、あるいは18歳になったばかりの高校3年生を狙い打ちにする悪質な業者も出てくる可能性があります。そうした消費者トラブルに遭わないために、契約に関する知識を学び、様々なルールを知った上で、その契約が必要かよく検討する力を身につけておくことが重要です。2、3年生は12月に弁護士さんから講座を受けましたね。しっかりと活かしましょう。

この1年間、みなさん一人一人が目標を持って前へ進み、また、自分を大切にすると共に、周りの人を大切にし、さらに豊かな人間関係を育み、そして、この大変な日々を皆さんと共に乗り越えていくことができたいと思います。それでは、今年が、皆さんにとって、素晴らしい年になることを願って、3学期始業式校長式辞とします。

海洋技術科2年生・専攻科1年生

第2次神海丸マグロ漁業実習始まる!!

1月11日(火)、海洋技術科2年生22名・専攻科1年生9名と指導教官2名が第2次マグロ漁業実習を行うため浜田港長浜岸壁に入港・着岸した神海丸に乗船しました。神海丸は1月25日(火)まで生徒たちの健康観察を兼ねて浦郷湾にて各種操練や投揚錨実習を行ったのち、23日に再度、浜田に入港。25日(火)に出港式を行いました。出港式では、新型コロナウイルス感染症対策で実習生は岸壁に向かって船上に整列して行われ、実習生代表あいさつでは、海洋技術科2年の筒井千鈴さんが「この乗船実習を目標に、乗船してから今まで一週間、勉強や実習を頑張ってきました。船内生活のことは、わからないこともまだありますが、船長を始め乗組員の方々や専攻科の先輩方、そして何より指導教官の先生が言われることを守り、一生懸命頑張りたいと思います。いよいよ楽しみにしているマグロ操業に向けての船出です。操業では今までの人生で見たことのないような大きなマグロや魚を漁獲すると聞いているので今からワクワクしています。これから長い実習が始まりますが、ケガのないように頑張りたいと思いますので、応援よろしく願います。」とあいさつをしました。その後、生徒が乗船した神海丸は、教職員に見送られて浜田港長浜岸壁から出港しました。そして、神海丸は、翌日の朝に関門海峡を通過、日付変更線付近の漁場に向かい漁業実習が始まります。3月2日(水)に水揚げのため、神奈川県三浦市の三崎港に入港。3月6日(日)に長崎港に入港し、3月11日(金)浜田港に入港、12日(土)に下船する予定です。

第2次マグロ漁業実習予定

日付	曜日	神海丸行動予定
1/11	火	浜田入港・生徒乗船
12	水	浜田出港・西郷入港
15	土	西郷出港・浜田入港
16	日	停泊訓練(～17日)
18	火	食糧・FO・物品積み込み
19	水	積み込み予備日
20	木	浜田出港・浦郷湾錨泊
21	金	釣り実習・各種操訓練(～22日)
23	日	浦郷湾抜錨・浜田入港
24	月	停泊実習
25	火	出港式・浜田出港・関門西錨泊
26	水	関門西抜錨・関門海峡見学 太平洋へ
2/4	金	操業開始
21	月	操業終了・神奈川県三崎港に向け出航
3/2	水	神奈川県三崎港入港
3	木	水揚げ
4	金	神奈川県三崎港出港・長崎に向け
6	日	長崎入港
10	木	長崎出港
11	金	浜田入港
12	土	下船式
13	日	浜田出港・西郷入港

※あくまでも予定です。海上の状況や新型コロナウイルス感染症状況等によっては予定が変更になる場合があります。



新型コロナ感染防止により船上より実習生を代表してあいさつをする海洋技術科2年の筒井さん

2月の主な予定		
日	曜日	行事
6	日	危険物取扱者試験(益田)
7	月	防災訓練③
9	水	B時刻
10	木	PTA 評議委員会④→中止
11	金	建国記念の日
13	日	危険物取扱者試験(浜田)
16	水	1、2年生期末試験①
17	木	1、2年生期末試験②
18	金	1、2年生期末試験③
21	月	1、2年生期末試験④
23	水	天皇誕生日
28	月	卒業式予行・浜水会入会式

※1・2年生の皆さんへ
2/16から3学期の期末試験が始まります。
しっかりと予習・復習をして期末試験に備えましょう。



島根県立浜田水産高等学校
〒697-0051 浜田市瀬戸ヶ島町 25-3
TEL 0855-22-3098
FAX 0855-23-4811
https://hamasui.ed.jp
Email:hamadasuisan-hs@edu.pref.shimane.jp

市内の学校から寄せ書きが届きました!!

浜田市内の小・中学生の子どもたちに水産業への理解を深めてもらおうと、地元の底引き網漁業者から1人1匹分の約4300匹が提供され、ノドグロの下処理を食品流通科の全学年の生徒が10日間かけて行い、昨年11月17日以降に浜田市内各小・中学校の給食に出され、前号で紹介した浜田市立弥栄小学校に続き、給食に出された学校から寄せ書きが届きました。【写真：上から順に浜田市立岡見小学校・浜田ろう学校・浜田市立三隅小学校】

